

会議名	令和5年度第2回愛荘町立歴史文化博物館協議会
開催日時	令和5年(2023年)12月1日(金)午後2時～午後3時
開催場所	愛荘町立歴史文化博物館 研修室
出席者	【委員】7人 岡部委員長、門脇委員、梅原委員、小川委員、村川委員、大橋委員、田中委員
事務局	【事務局】6人 徳田教育長、上林教育次長 下村博物館長、新木学芸員、梅本学芸員
傍聴者	(公開) 傍聴者なし
議 題	2、報告事項 (a)令和5年度事業経過報告 (b)令和6年度事業計画 3、意見交換
問合せ先	歴史文化博物館 電話番号:0749-37-4500

協議内容	<p>(a)令和5年度 事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事務局より資料に基づき説明を行う。</li></ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・11月末で入館者数が、6,259人であった。</li><li>・秋季特別展の講演会では、開催前に観光ボランティアの研修もあり、その際に周知できたのが大きかったように思われる。</li><li>・第41回企画展の引札では、展示資料に関しての問い合わせが多い印象を受けた。</li></ul> <p>(b)令和6年度事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事務局より資料に基づき、説明を行う。</li></ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・冬季の展示の代わりに、1月10日(水)から子どもたちが書いた書き初めの展示を行う。1月6日(土)書き初め教室として、町内の習字教室の先生に子どもたちを指導していただく予定。</li></ul> <p>意見交換 ……事務局の報告に基づき、委員より意見をいただく。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・前回の協議会時に、田中委員から古代に関係する展示について指摘をいただき、令和6年度秋季特別展で展示を行う予定。</li></ul> <p>(委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・資料4ページの子どもたちとの交流について、色々としていただいている。</li><li>・新聞記事にも掲載され、博物館以外の施設へも積極的に出かけている。</li></ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・配布した資料に、作成した先生向けの利用案内チラシをつけた。令和6年度の春季特別展が子ども向けであるので、広報し、より利用を促したい。</li></ul> <p>(委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・博物館協議会委員も含め、来られる方を増やしたい。特に愛知川地域からも。</li><li>・先日博物館へ来た際、金剛輪寺受付から博物館へ向かう階段前に展示物のPRもされていた(金剛輪寺の資料)ことは良かった。</li></ul> <p>(大橋)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今年度は金剛輪寺の二天門、昨年度は豊満神社の四脚門と、修理が行われた。町内には宮大工がいるので、建物についての展示会も開催してはどうか。博物館で紹介したうえで、現地へ誘導する。</li></ul> <p>(委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・中宿には、木澤工務店がある。</li></ul>
------	--

(事務局)

- ・二天門の現場にも行ったが、新鮮だった。
- ・次年度の秋季特別展の中で、触れられるようにする。

(委員長)

- ・二天門の見学も盛り上がっていた。

(梅原)

- ・博物館駐車場の白線が消えて、ほとんど見えない。

(事務局)

- ・別の部局にいた際、職員で施工したことがあった。対応を考えたい。

(田中)

- ・充実した内容で、博物館の事業を実施していただいている。
- ・博物館の中で、見るだけでなく、参加型も視野に(例:館内を巡回するクイズ等)。参加型のスペースも設けられると良い。

(事務局)

- ・昨年度の民具の展覧会では、展示室にカラムやおもちゃを置いた。学校から見学に来た小学生も遊んでいた。
- ・次年度の夏季特別展の中で、サヌカイト資料を展示予定。博物館にも収集したサヌカイト原石があるので、それを利用した体験教室を開催見込み。なお今年度も夏に開催し、参加者数は少なかったが、参加者からは比較的好評だった。

(委員長)

- ・矢取地蔵が仏心寺で公開されたが、その際に東京や京都からも来られ、前泊までしていた。

(事務局)

- ・仏像は人気が高い。
- ・問題は、仏像の展示をすると、撮影禁止にも関わらず、写真撮影をする人がいる。その対策を考えないといけない。
- ・仏像は奥が深い。

(村川)

- ・駐車場のところに展覧会を開催している看板を挙げないのか。

(事務局)

・これまでは横断幕を壁に貼っていたが、雨に濡れて剥がれてしまうことが多く、また強めに接着すると、壁が破損する可能性がある。来年度からはのぼり旗の設置を考える。

(委員長)

・庁舎で催し物等の映像を流すところがあるが、博物館のものがない。今開催中の催し物をリアルタイムに流せられるといい。

・二次元コードを使う方法もある。

・庁舎での PR はどうしているのか。

(事務局)

・庁舎では、チラシ・ポスターの掲示を行っている。

・二次元コードは、愛知印刷で印刷物を作った際に試しに掲載したが、効果の検証ができていない。

・庁舎での催し物映像を流すことについては、担当課に確認する。

(小川)

・よくホームページをご覧くださいと目にするが、更新頻度はどれくらいなのか。またパソコンをできる人はいいが、できない人に対しては厳しい。防災無線でも同じようにホームページへ誘導される。

(事務局)

・ホームページに掲載している内容は、展覧会については、チラシに掲載している内容が中心。

・今後は SNS からの発信もできるようにしておく必要がある。

・博物館協議会の議事についても掲載している。

(委員長)

・年齢を経ると、ウェブの扱いも大変。

・様々な参加申し込みもウェブになりつつある。

(次長)

・ペーパーレス、オンラインも国が促進している。

・ただ町も急に進めると、住民に対してのサービスが行き届かなくなる場合もある。

#### 4. その他

(事務局)

・委員の委嘱期間が、令和6年3月末で満了となる。

・次年度以降 2 年間も引き続き、委員をお願いしたい。

#### 5. 閉会

#### 6. 秋季特別展「水争いと縁起絵巻—矢取地蔵縁起絵巻—」の観覧

--	--